

道徳科学習指導案（第1学年A組）

令和 2年 2月 6日（木）1限

授業者： 藤田純江

- 1 主題名：「つなぐ思い ―エルトゥールル号―」（希望のかけはし）
- 2 内容項目：B（6）思いやり・感謝、創造温かい人間愛の精神を深め、常に相手のことを思いやり行動しようとする心情をはぐくむ。
- 3 本時のねらい：『トルコ軍艦エルトゥールル号の遭難と串本大島島民の救出活動を知ること、見返りを求めない思いやりの心を理解し、思いやりや感謝の気持ちについて考えを深めようとする事ができる』

	○学習の流れ 『』発問 ◎主発問 ・予想される生徒の反応	・留意点 ○評価【観点】（方法）※手立て
導 入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トルコについて、知っていることを発表する</li> <li>○この国旗は、どこの国のものでしょうか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>・アメリカ、イギリス、韓国・・・</li> <li>・イラン、インドネシア、マレーシア・・・</li> </ul> </li> <li>○「トルコ」を言えば、知っていることは何ですか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカー</li> <li>・世界遺産</li> <li>・海難1890（映画）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味付けとして、簡単に扱う。</li> </ul>
展 開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     めあて：！エルトゥールル号の遭難救出を行った樫野の人たちの思いって？                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1を範読する。</li> <li>○ありったけの食料を提供し、必死に救出活動を行った樫野や大島の人々には、どんな思いがあったのでしょうか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>・なんとか助けたい</li> <li>・異国の人間であっても、同じ人間に変わりはない</li> <li>・そのまま放っておけない</li> <li>・今まででもそうやって、助け合ってきたから、当然のことをしている</li> </ul> </li> <li>・つなぐ思いについて考え、話し合う。資料2を範読する</li> <li>◎あなたは、樫野や大島の人々の行動をどう思いますか？ そう考えた理由は何ですか？ &lt;個人&gt; → &lt;グループ&gt; → &lt;発表&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・人を大切に大もう気持ちに国境はない</li> <li>・見返りを求めない村人たちの懸命な救出活動に感動を覚えた</li> <li>・ただ（困っている人を）助けたい</li> </ul> </li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     山場： 見返りを求めない相手への気持ち（思いやり）はすごい！ → そんな自分になりたい！                      自分も誰かの助けができれば、良いな！ → 自分も誰かを助けられる人になりたい！                      助けたい！                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の発言を受容した上で、繰り返し発問を行ったりしながら、生徒の思考を深めていく。そして、村人たちの、ただ「助けたい」という思いに満ちた行動がそこにあったことに気づかせたい。</li> <li>・理由についても考えさせたい。</li> <li>・大島の医師たちが、見返りを受け取らなかったことにも触れる。</li> <li>・互いの意見を交流することで、より深く考えさせたい。</li> </ul>
終 末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料3を範読する。</li> <li>○なぜ、トルコの飛行機は危険を冒して、日本人を助けに来たのでしょうか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>・100年ほど前、祖先を助けてもらったから</li> <li>・日本が好きだから</li> <li>・エルトゥールル号のことを知っていたから</li> </ul> </li> <li>・資料4を範読する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トルコと日本、130年前と現在、時空を超えた人間尊重、生命尊重の精神がそこにあることに気づかせたい。</li> <li>・イラン、イラク戦争（1985年）の時、イラン在住の日本人を救出するためにトルコが救援機を出してくれた逸話を紹介する。</li> </ul>
終 末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のまとめをする</li> <li>○今回日本とトルコの関係を知って、どう感じましたか？今日のお話は、130年35年前のことでしたが、今は？そして、あなたたちは？今日の道徳の感想をワークシートに書きましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去が現在につながっていること、そして、現在（今の自分たちの行動）が未来につながっていることに触れたい。</li> </ul>

つなぐ思い —エルトゥールル号—	令和 2年 2月 日 (木) 1限
	1年 ( ) 組 ( ) 番 名前 ( )

1 ありったけの食料と着物を提供し、必死に救出活動を行った樫野や大島の人々は、どんな思いだったのか？

2 樫野や大島の人々の行動をどう思いますか？ (理由も)

個人で	グループで

3 なぜ、トルコの飛行機は危険を冒してでも日本人を助けに来たのか？ でしょうか？

4 今日の話、どう感じましたか？今日の道徳の感想を書いてください。

---



---



---



---



---



---

5 今日の道徳の授業を振り返ってみましょう。

一番近いものに○を付けましょう。

1	今日のテーマについて学んだことや心に残ったことはあったか？	たくさんあった	少しあった	あまりなかった	まったくなかった
2	自分の考えを友達に伝え、友達の考えを聞くことができたか？	よくできた	だいたいできた	あまりできなかった	まったくできなかった
3	今日の学習は、今後の自分のためになると思いますか？	とてもそう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない
4	どんなことで自分のためになると思いますか？				

トルコ

つなぐ思い エルトゥールル号

①樫野の人たちの思いは？  
ただ助けたい  
自分も助けてもらいたい  
放っておけない  
今までも助け合ってきた

②樫野の人たちの行動をどう思いますか？

1	3
2	4

③なぜ、トルコの飛行機は危険を冒してでも、日本人を助けに来てくれたのか？